

# 山行報告書

報告書作成

2008年4月29日

山名 [山域]	舟伏山(美濃)	目的と方法	春の花鑑賞
登山期間	2008年4月27日	山行形態	日帰りピストン
参加人数	5人		

## 行動記録

金原宅(4:45) = 豊田東IC(5:30) = 美濃IC(6:23) = R94 = R59 = R418 = 神崎高富線R200 = 美山役場前 = 夏坂谷林道 = あいの森広場(7:35,7:50) - - さくら峠(8:35,8:45) - - みのわ平(9:10) - - 舟伏山(10:40,11:15) - - 小舟伏山973M - - あいの森広場(12:55,13:10) = 山久蕎麦屋(14:05,15:20) = 武芸川温泉(15:35,16:40) = 美濃IC(16:50) = 豊田東IC(17:50) = 岡崎北斗台(18:00)

## 概念図



## 日誌

土曜日の予定がお天気が悪く 翌日に変更。舟伏山は花の山として有名ですが同時にヒルの山でもあります。神崎高富線R200は道幅が狭い場所があり運転注意。あいの森の看板をみて ゲートをすぎると夏坂林道にはいる。舗装されているが狭くてすれ違いに苦労します。一番乗りで身支度を整えていると一台二台と車が増えてきます。下山したときには50台と満車。駐車場にはトイレ有り。登山口からいきなりの急登。ジグザグに道がつづきます。稜線にでもまた急登の連続。みのわ平にて芽吹きの新緑に一息。最後の急登にかかると お目当てのお花がまっています。見ごろは過ぎていますが満足。頂上は360度展望がありますが花曇りにて遠望がきかず。小舟伏山まで一面 破れ傘の絨毯。稜線にはニンソウの群落がつづきます。満開とまではいきませんが見応えがあります。下山道もジグザグにつけられた急な道をひたすら下ります。登山道は一本道で 危険箇所はなく また迷うような箇所もありません。ただ 急斜面につけられた 道ですので 標高のわりには 足に負担がかかります。

豊田東IC ~ 美濃IC ¥1250 武芸川温泉 ¥600 走行距離 約400km

## 感想

多くの花に出会えて満足。3度目にしてニンソウの開花期にこれました。雨上がりとはいえ ヒルに出会わなかったのは幸いでした。